

# いわた羅針盤

ら しん ばん



撮影場所：桶ヶ谷沼付近

## 令和元年の議会が 新体制でスタートしました

### CONTENTS

- P 2 正副議長紹介
- P 3 各委員会紹介
- P 5 各種委員紹介
- P 6 議案審議
- P 7 インフォメーション
- P 8 審議結果 ほか

# 議長に寺田幹根氏を選出・副議長は加藤文重氏



議長 **寺田 幹根**  
市議3期 62歳  
会派 志政会 住所 福田1500番地



副議長 **加藤 文重**  
市議3期 56歳  
会派 新磐田 住所 二之宮浅間2番地20

## 市民に信頼され、負託に堪える 磐田市議会の構築をめざして

議長 寺田 幹根

平素より本市議会に対し、格別のご理解とご協力を賜りまして、衷心より御礼申し上げます。  
多くの議員のご推挙をいただき、非力ながら議長  
の任を担う事となりました。議員諸氏のお力添えを  
仰ぎながら、責を果たす所存であります。

周知の如く、少子化と高齢化、その結果としての  
人口減少。さらに、それらに起因する広範囲におけ  
る経済・社会状況の不透明感・焦眉の課題でありま  
す。また、かつて想像し得なかつた自然環境・気候  
変動による災害の多発、将来を担う子供たちを取り  
巻く教育環境の複雑化や地域紐帯の希薄化など、取  
り組むべき事案は山積しています。

我々は、個々に研鑽を積むことはもとより、市民  
の皆様に対する広報広聴活動に関し、従前にも増し  
て注力すべきと思えます。その上で、徒に憂えるの  
ではなく、懼れるべき課題に的確に反応し、正しく  
対処することを肝に銘じて参ります。

今後は、議会内はもちろん当局とも活発な議論を  
行い、磐田市発展のために精進して参りますので、  
変わらぬご指導ご鞭撻を伏してお願ひ申し上げます。

## 監査委員



松野 正比呂 議員

監査委員とは  
監査委員は、地方自治法  
に基づき、市長が行政運営  
に関し優れた識見を有する  
者及び議員のうちから、議  
会の同意を得て選任します。  
磐田市では識見を有する者  
2名、議員1名の計3名が  
選任されています。



定期監査の様子

# 議会運営委員会・常任委員会・特別委員会をそれぞれ紹介します。

## 議会運営委員会



所管する事項：  
議会の運営に関する事項、議会の  
会議規則、委員会に関する条  
例等に関する事項、議長の諮問  
に関する事項

(後列右より) (前列右より)  
寺田辰蔵 根津康広  
芦川和美 ○芥川栄人  
鈴木喜文 ◎草地博昭  
鳥居節夫 山田安邦  
絹村和弘

## 総務委員会



所管する事項：  
総務部、企画部、自治市民部、  
消防本部、会計課、監査委員、  
選挙管理委員会、公平委員会及  
び固定資産評価審査委員会に所  
属する事項

(後列右より) (前列右より)  
寺田辰蔵 高梨俊弘  
加藤文重 ○秋山勝則  
江塚 学 ○山田安邦  
草地博昭 岡 實

## 民生教育委員会



所管する事項：  
健康福祉部、こども部、教育部  
及び市立総合病院の所管に属す  
る事項

(後列右より) (前列右より)  
根津康広 高田正人  
絹村和弘 ○小池和広  
鈴木正人 ◎鈴木喜文  
鳥居節夫 松野正比呂

## 建設産業委員会



所管する事項：  
産業部、建設部、環境水道部、  
農業委員会に属する事項

(後列右より) (前列右より)  
小栗宏之 芥川栄人  
小柳貴臣 ○永田隆幸  
虫生時彦 ◎芦川和美  
戸塚邦彦 増田暢之

◎委員長 ○副委員長

# 各種委員名簿

## 組合議会議員

- 中遠広域事務組合議会議員  
草地 博昭 芥川 栄人 寺田 幹根  
鈴木 喜文 高梨 俊弘 岡 實  
山田 安邦
- 養護老人ホームとよおか管理組合議会議員  
寺田 幹根 鈴木 喜文
- 太田川原野谷川治水水防組合議会議員  
戸塚 邦彦 芦川 和美 絹村 和弘
- 中東遠看護専門学校組合議会議員  
寺田 幹根 根津 康広 増田 暢之
- 浅羽地域湛水防除施設組合議会議員  
江塚 学 高田 正人

## 各種委員・役員（議員選出）

- 磐田市公務災害補償等認定委員会委員  
戸塚 邦彦
- 磐田市交通安全対策委員会委員  
鳥居 節夫
- 磐田市地域公共交通会議委員  
寺田 幹根
- 磐田市民文化会館等運営委員会委員  
鳥居 節夫
- ジュピロ磐田ホームタウン推進協議会顧問  
寺田 幹根
- 社会福祉法人磐田市社会福祉協議会評議員会評議員  
芥川 栄人
- 磐田市民生委員推薦会委員  
小柳 貴臣 高田 正人
- 磐田市農業振興地域整備促進協議会委員  
戸塚 邦彦 虫生 時彦
- 磐田市林業振興協議会委員  
永田 隆幸 増田 暢之
- 磐田市特別業務地区建築審議会委員  
虫生 時彦
- 磐田市都市計画審議会委員  
永田 隆幸 寺田 辰蔵 根津 康広  
岡 實 山田 安邦
- 磐田市地区計画審議会委員  
絹村 和弘
- 磐田市豊岡地区一雲済川改修促進協議会委員  
秋山 勝則 鈴木 正人
- 浜松袋井線建設促進期成同盟会監事  
寺田 幹根
- 浜松袋井線建設促進期成同盟会委員  
芦川 和美
- 浜松袋井線建設促進期成同盟会評議員  
根津 康広
- 県道袋井大須賀線外二線整備促進期成同盟会委員  
寺田 幹根
- 天竜川治水促進期成同盟会副会長  
高田 正人
- 天竜川治水促進期成同盟会監事  
松野正比呂
- 天竜川治水促進期成同盟会理事  
小栗 宏之 小池 和広 岡 實
- 遠州灘沿岸保全対策促進期成同盟会委員  
草地 博昭 寺田 幹根
- 二級河川太田川水系蟹田川整備促進協議会顧問  
江塚 学
- 磐田市廃棄物減量化等推進審議会委員  
寺田 辰蔵
- 磐田市青少年問題協議会委員  
小栗 宏之 芥川 栄人
- 磐田市立図書館協議会委員  
小柳 貴臣
- 磐田市立小・中学校通学区域審議会委員  
秋山 勝則 鈴木 正人
- 磐田市旧見付学校協議会委員  
虫生 時彦
- 磐田市遠江国分寺跡整備委員会委員  
小池 和広 鈴木 喜文
- 磐田市立学校給食運営委員会委員  
高梨 俊弘
- 磐田市消防賞じゅつ金審査委員会委員  
山田 安邦
- 中東遠地域消防指令業務共同運用推進協議会委員  
寺田 幹根

- ### 会派名簿
- （令和元年5月27日現在）  
◎代表者
- ◎ **志政会**  
草地 博昭 秋山 勝則  
小池 和広 鳥居 節夫  
小柳 貴臣 永田 隆幸  
芦川 和美 絹村 和弘  
寺田 幹根 高田 正人  
岡 實 増田 暢之
  - ◎ **新磐田**  
芥川 栄人 加藤 文重  
松野正比呂 寺田 辰蔵
  - ◎ **きずなの会**  
山田 安邦 小栗 宏之  
戸塚 邦彦 鈴木 正人
  - ◎ **日本共産党磐田市議団**  
高梨 俊弘 根津 康広
  - ◎ **公明党磐田**  
鈴木 喜文 江塚 学
  - ◎ **社民・明るい暮らしの会**  
虫生 時彦

## 予算決算委員会

所管する事項：  
一般会計、特別会計及び企業会計の予算及び決算に関する事項

◎高田正人 ○絹村和弘  
委員は議長を除く全議員

## 広報広聴委員会

所管する事項：  
議会の広報広聴に関する事項

（後列右より）（前列右より）  
寺田辰蔵 ○小柳貴臣  
江塚学 ○高梨俊弘  
加藤文重 秋山勝則  
鈴木正人



## 磐田市民文化会館跡地及び今之浦市有地等利活用特別委員会

目的：  
市民文化会館跡地及び今之浦市有地等の利活用について協議、調査提言等を行うことを目的とする。

◎加藤文重 ○小栗宏之  
小池和広 永田隆幸  
草地博昭 芦川和美  
芥川栄人 虫生時彦  
高田正人 鈴木喜文  
高梨俊弘 山田安邦



## 公契約関係競売入札妨害事件に関する調査特別委員会

目的：  
公契約関係競売入札妨害事件に関する原因究明について及び公契約関係競売入札妨害事件を踏まえた再発防止策について、調査することを目的とする。

◎鈴木喜文 ○芦川和美  
鈴木正人 小柳貴臣  
虫生時彦 寺田辰蔵  
根津康広



◎委員長 ○副委員長

## 議会豆知識



**市議会議員**  
4年ごとの選挙によって市民から選ばれた「市民の代表者」。本市議会議員の定数は条例で26人としています。

**議長・副議長**  
議長と副議長は、議員の中から選挙で選ばれます。

議長は議会の代表者として、議場の秩序を保ち、議事を整理し、議会の事務を処理します。

副議長は、議長が不在のときや欠けたときに、議長の代わりに職務を行います。

**会派**  
市政に対する同じ意見や考え方をもち、議員が集まり結成された団体のことで、現在本市議会には6つの会派があります。



### 30年度の政務活動費の会派別 収入・支出状況についてお知らせします。

政務活動費とは、議員の調査研究その他の活動に役立てるために必要な経費の一部として、議会の会派からの申請により交付されるもので、地方自治法に基づき条例で定めています。議員の政策立案能力向上や、議会の監視機能の強化

を図るための活動などに活用されています。本市の政務活動費は1人当たり年額30万円で、上半期と下半期の2回にわけて会派に交付されます。30年度の会派別収入・支出状況は下表のとおりで、残余金は市へ返納されました。

(単位：円)

会派名		志政会	新磐田	きずなの会	日本共産党 磐田市議団	社民・明るい 暮らしの会	公明党磐田	合計
交付対象人数		12人	4人	4人	2人	2(1)人 (※1)	2人	26(25)人 (※1)
収入	交付金	1,800,000	600,000	600,000	300,000	300,000	300,000	3,900,000
	上期	1,800,000	600,000	600,000	300,000	300,000	300,000	3,900,000
	下期	1,800,000	600,000	600,000	300,000	300,000	300,000	3,900,000
雑収入		10	4	2	0	2	2	20
計		3,600,010	1,200,004	1,200,002	600,000	600,002	600,002	7,800,020
支出	研究調査費	30,840	0	313,000	38,000	20,000	30,000	431,840
	調査旅費	1,547,276	754,178	690,060	93,400	31,080	158,260	3,274,254
	資料作成費	0	0	0	0	0	0	0
	図書・資料費	163,700	0	65,448	0	2,900	0	232,048
	広報費	770,528	340,923	0	407,170	366,543	0	1,885,164
	広聴費	0	16,345	0	2,830	2,830	0	22,005
	事務費	564,598	69,223	118,769	56,222	68,911	135,824	1,013,547
	要請・陳情活動費	0	0	0	0	0	0	0
計	3,076,942	1,180,669	1,187,277	597,622	492,264	324,084	6,858,858	
残余金		523,068	19,335	12,725	2,378	107,738(※2)	275,918	941,162

※1 平成31年2月28日議員1名辞職 ※2 議員1名辞職による返還金62,649円を含む

### 磐田市の視察受入状況をご紹介します。

磐田市議会は、各種事務事業について全国各地の市町村議会から視察を受け入れております。30年度は下表のとおり24団体の議会議員の皆様が、本市を先進市として視察に訪れました。

受入日	自治体名	視察内容	受入日	自治体名	視察内容
1 平成30年4月17日	三重県菟野町	磐田スポーツ部活について	13 10月26日	奈良県大和高田市	空き家対策の取り組みについて
2 5月31日	和歌山県美浜町	今ノ浦川総合内水対策計画について 谷田川排水ポンプ場について	14 10月31日	鳥根県出雲市	デマンド型乗合タクシー「お助け号」について
3 7月5日	千葉県旭市	議会だよりの編集方法について	15 11月6日	山口県長門市	磐田スポーツ部活について
4 7月13日	東京都三鷹市	スポーツ推進計画について	16 11月8日	福島県福島市	広報戦略プランについて
5 7月31日	茨城県ひたちなか市	議会だよりの編集等について 議会広報の改革・改善について	17 11月8日	徳島県吉野川市	磐田スポーツ部活について
6 8月1日	兵庫県明石市	こみ処理・余熱利用について	18 11月14日	千葉県市川市	議会改革の取り組みについて
7 8月7日	長野県上田市	議会広報紙について 議会インターネット中継について	19 平成31年1月10日	岡山県西部衛生施設組合議会	焼却施設の整備・運営について
8 8月21日	京都府城陽市	在宅介護手当拡充支援について (重度認知症高齢者支援含む)	20 1月28日	兵庫県高砂市	クリーンセンター及び周辺施設整備について
9 10月17日	北海道士別市	磐田スポーツ部活について	21 1月29日	岩手県釜石市・花巻市	磐田市版おせっかい事業について
10 10月18日	千葉県茂原市	磐田スマートアグリカルチャー事業について	22 1月29日	栃木県鹿沼市	議会運営について
11 10月19日	滋賀県草津市 外5市合同	若者・女性就労支援について ひと・ほんの庭「にこっと」について	23 1月30日	鹿児島県始良市	中小企業及び小規模企業振興基本 条例について
12 10月24日	千葉県木更津市	広報戦略プランについて	24 1月31日	兵庫県三田市	しっぺいのマンホールカードの配布について 磐田スポーツ部活について

令和元年  
5月  
臨時会

# 議案審議

会期 5月20日～5月27日 (8日間)

5月臨時会の模様は、インターネットで録画配信しています。

磐田市議会 配信 検索

## 一般会計補正予算(第1号)などを審議

5月臨時会では、市長提出の令和元年度一般会計補正予算や再発防止対策検証委員会条例の制定など一般議案6件、人事議案1件を審議しました。

今回は、その中から令和元年度一般会計補正予算の内容をお知らせします。なお、全ての議案の審議結果は最終ページに掲載しています。

**問** この「磐田市再発防止検証委員会」に求めるものは何かを伺う。  
**答** 委員会の主な目的は、第三者による客観的な視点から評価検証をしていただくことが目的であり、原因究明を十分なものとする。再発防止対策についてより効果的なものになるように期待している。

**問** 5月臨時会での議案を提出した理由を伺う。  
**答** 市民の信頼失墜を早期に回復するために、この時期に提出した。

**補正予算の主な内容**  
31年2月に発生した公契約関係競争入札妨害事件を受けて設置する「磐田市再発防止検証委員会」の運営に必要な経費の追加を行うものであり、財源については、財政調整基金繰入金を充てるものです。

この補正予算は、歳入歳出予算の追加であり、歳入歳出予算それぞれに14万円を追加し、総額を666億3014万円とするものです。

議案第41号  
元年度一般会計補正予算(第1号)

全会一致で可決

**問** 1回目の委員会の内容について伺う。  
**答** 今まで実施してきた本部会議の内容や、職員実態調査や事業所のアンケート調査の結果報告等を説明するところから始まるため、1回目の内容はかなり時間を要する内容となると考える。

**問** 第三者委員の選任方法を伺う。  
**答** 学識経験者に依頼する。具体的には弁護士や大学教授、公認会計士等を考えており、関係団体に推薦を依頼する予定である。

**問** 4回で委員会がまとまるのか伺う。  
**答** 4回でまとまると考えているが、想定外のことも有り得ると考える。



**本会議**  
議員全員で構成され、市議会の意思を決定するほか、市政全般について質問を行う会議です。市議会に提出された議案や市議会としての意見表明などの可否は、最終的にはすべて本会議において決められます。本会議では、2月・6月・9月・11月に開会する定例会と、必要ときに開かれる臨時会があります。

**議会運営委員会**  
円滑な議会の運営を図るため、議会運営全般について協議・調整を図る会議です。

**常任委員会**  
本会議での審査を効率的に行うために委員会を設け、議案などを専門的に審査します。本市議会では総務委員会、民生教育委員会、建設産業委員会、予算決算委員会、広報広聴委員会の5つの常任委員会があります。

**特別委員会**  
複数の常任委員会にまたがる事項や特に重要な事項等を審査するために、議会の議決に基づき設けられます。



# 審議結果

## ■全会一致により可決・承認・同意された議案

- (1) 磐田市外1組合公平委員会の委員選任の同意
- (2) 専決処分（市税条例の一部改正）
- (3) 専決処分（国民健康保険税条例の一部改正）
- (4) 専決処分（介護保険条例の一部改正）
- (5) 専決処分（道路管理瑕疵事故の和解）
- (6) 元年度一般会計補正予算（第1号）
- (7) 再発防止対策検証委員会条例の制定

## ■本会議で行われた選挙

- (1) 市議会議長の選挙
- (2) 市議会副議長の選挙

- (3) 中遠広域事務組合議会議員の補欠選挙
- (4) 養護老人ホームとよおか管理組合議会議員の補欠選挙
- (5) 太田川原野谷川治水水防組合議会議員の補欠選挙
- (6) 中東遠看護専門学校組合議会議員の補欠選挙
- (7) 浅羽地域湛水防除施設組合議会議員の補欠選挙

## ■その他本会議で議題となった案件

- (1) 市議会議長の辞職
- (2) 市議会常任委員会委員の選任
- (3) 議長の民生教育委員会委員の辞任
- (4) 市議会運営委員会委員の選任
- (5) 市議会議員の派遣

## 議会を傍聴しませんか

本会議・委員会は当日の受付で傍聴できます。5階の議会事務局までお越しください。議会を身近に知るためにも傍聴されてみてはいかがでしょうか。



## スマートフォン等からも議会を視聴できます

パソコンのほか、スマートフォンやタブレット端末からも、本会議、予算決算委員会の模様を視聴することができます。生中継・録画中継を配信しておりますのでぜひご覧ください。



## 議会フェイスブックで情報をお届けします

市議会をより身近に感じていただくため、フェイスブックページで議会情報をお届けしています。ぜひ、アクセスしてください。



<https://www.facebook.com/iwata.gikai>

## 表紙の撮影者

静岡県立磐田北高等学校 3年  
芸術部 ぼぼ ゆうき

馬場 悠生 さん

昔、小学校の遠足などでよく訪れた桶ヶ谷沼に久しぶりに行ってみました。木のトンネルの向こうに広がる世界が予感されて、思わずシャッターを切りました。ドングリを友達と拾ったり、トンボやチョウを追いかけた場所で、思い出がよみがえってくるのを感じました。今もまったく変わらず、自然豊かな世界が広がっていて、このまあいっまでもずっと続いて欲しいと思いました。

## 議会にご意見をお寄せください

市民の皆様の声をお聞きするため、「ご意見ポスト」を本庁舎1階と5階に設置しています。市議会へのご意見・ご要望をお寄せください。



新年度になり広報広聴委員会の委員が変わりました。議会のことを知る方法として「市議会だより」は大きな役割もっています。しかし、手にとって読んでいただいているのか、議会のことが伝わっているのか、などの課題があります。委員会として市議会だよりをこれまで以上に読みやすく、親しみやすくを心掛けて編集に努めていきます。

(高梨俊弘)

次回は **9月1日** 発行予定です。

## 【広報広聴委員会】

- 委員 長：高梨俊弘 ■副委員長：小柳貴臣  
■委員：秋山勝則、江塚 学、鈴木正人、加藤文重、寺田辰蔵